

令和4年度 第3回 富塚西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時： 令和4年12月2日（金） 14時30分から16時03分まで
- 2 開催場所： 富塚西小学校 会議室
- 3 出席委員： 安間忠雄、井口隆夫、中村文彦、天野民雄、西村寿洋、高橋睦美、神村浩子、岩淵千江
- 4 欠席委員： 大石一麿、吉川恵美
- 5 オブザーバー： なし
- 6 学 校： 松山 徹（校長）、鈴木千晴（教頭）、阿部恭大（教務主任）、坂口千佳（CSディレクター）
- 7 教育委員会： 堀田洋一（教育総務課）
- 8 傍 聴 者： なし
- 9 協議事項
『特色ある学校づくり(活動の価値づけ)』
 - (1) これまでの支援活動の整理と価値づけ
 - (2) 特色ある学校づくりのために(重点支援)
- 10 会議録作成者 CSディレクター 坂口千佳
- 11 会議記録
司会の岩淵委員から、委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

続いて、議長の選出が行われた。

司会から議長を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

・協議事項

テーマ 『特色ある学校づくり(活動の価値づけ)』

(1) これまでの支援活動の整理と価値づけ

阿部教務主任

本年度の支援活動を、本校のグランドデザインを基に整理した資料を見ながら、活動内容について説明があった。支援活動を整理すると下記のような分類となる。

「にこにこ(徳育)」 読み聞かせ(全学年)、花壇整備(委員会)

「きらきら(知育)」 野菜講師(さくら組)、公園探検・新川探検・町探検の見守り(2年)、
お店探検の見守り(3年)、ミシン補助(6年)
手縫い補助・ミシン補助・音楽会の楽器演奏指導(5年)、

「ぐんぐん(体育)」 交通教室指導での見守り(2年)、
水泳見守り指導(コロナの関係で未実施)

「キャリア教育」 ボッチャ体験・未来学校(4年)、佐鳴湖ゴミバスター(5年)、
キャリア育成授業(6年)

「PTA」 わくサマ、奉仕作業、ベルマーク、りす文庫、
父ボラ(新川・運動会テント設置)他

「コミュニティ・スクール」 とみっこ寺子屋(夏・冬休み)、ゆうゆう活動の講師(4～6年、年5回)

次に委員の方々から支援活動についての質問があった。

・佐鳴湖ゴミバスターについて内容を知りたい。(安間会長)

→環境教育の一環として、長い間佐鳴湖のゴミ拾いを行っている福島さんに講話をしていただいた。佐鳴湖に流入するゴミの現状やゴミ拾いを続けている苦労、環境を守る重要性などを話してくれた。(阿部教務主任)

・ゆうゆう活動とはどのような活動なのか知りたい。(天野委員)

→4年生から6年生までを対象に年5回行っているクラブ活動で、9つのクラブがあり、講師を地域の大人が行っている。(岩淵委員)

講師というよりは、人生の先輩という感覚である。30人程の児童を1,2名の大人で見ているので、目が届かない場合がある。何も得意なものがないとおっしゃる方が多いが、ただそこにて子供たちの見守りをしていただき、大人の目が多くなると助かる。(安間委員)

学校の教師は、クラブ活動まで準備をするのが難しい。しかし、地域の方の力を借りることによって、子供たちに様々な経験を与える事ができている。(松山校長)

子供たちは、たとえ自分が希望していないクラブになってしまったとしても、そこでの活動で新たな発見があり、とても有意義な時間になっていると感じる。(高橋委員)

(2)特色ある学校づくりのために(重点支援)

特色ある学校づくりのために、富塚西小としてさらに力を入れていきたい部分について意見を出し合った。

・富塚西小学校には、リスのキャラクター「りっちゃん、すつくん」がいる。

また、「にこ・きら・ぐん」という目標に向かう合言葉がある。「にこ」は徳育、「きら」は知育、「ぐん」は体育である。15年以上教育活動の中で、子供たちに分かりやすい合言葉として使用しており、子供たちにも保護者の方にも認知されている。核となるキャリア教育については、目指す子供の姿を「と・み・つ・か」(とりくむ力、みつめる力、つながる力、かなえる力)という分かりやすい言葉で提示している。富西小としては、この「にこ・きら・ぐん」と「と・み・つ・か」をもっと子供たちに意識させて活動に取り組ませたい。(松山校長)

・未来授業を保護者だけで行っているところが、富西小ならではのと思う。(安間会長)

講師の方々は保護者の方なので、皆さん親身に愛情を持って話して下さる。子供たちも身近な大人の方なので、話も聞きやすいし内容が入りやすいと感じている。未来授業はとても価値のある活動なので、今後も続けて欲しい。(松山校長)

・今年は自治会の夏祭りに、子供たちにパフォーマンスとしてダンスや演奏をしてもらった。これからも色々な行事を行い、地域と子供たちの関わりを増やしていきたいと思う。(井口委員)

今年はコロナ禍ではあったが、町民運動会が出来た。久しぶりに子供たちの生き生きとした姿を見て嬉しかった。これからもっと以前のように地域のイベントが復活し、子供たちと地域の大人が触れ合う機会が増えて欲しい。(神村委員)

新屋地域では、今年3年ぶりにお祭りを行ったところ、子供たちが大喜びだったという声をたくさんいただいた。お祭りや色々なイベントを行い、子供たちが地域の大人と一緒に楽しめる場所をつくるのは必要だと改めて感じた。(天野委員)

・10月に神奈川県にある東山田中学校のコミュニティ・スクール(以下、「CS」と記載。)の見学をした。平成17年度の開校と同時にCSもスタートした学校である。この学校のCSは、たまに中学校区合同で協議会を行ったり、生徒会の児童が参加をしたりしている。この富塚地区でも中学校区のCSで集まり、共通して行うことを熟議する。また、時折児童も参加して意見や感想を聞くという機会を作るのも良いのではないかと感じた。(松山校長)

・その他連絡事項等

(1) 交通ボランティア 大石様 御勇退

松山校長

18年間旗振りをしてくださっていた大石様が御勇退されたので、先日、本校で感謝状をお送りした。大石様が立たれなくなってしまったので、子供たちに横断歩道を渡る際には、より注意するように指導している。

(2) PTA活動報告(奉仕作業・ベルマーク回収)

西村委員

10月30日に奉仕作業という事で、校舎の周りの整備をした。また、ベルマークを集めて本年度は、竹馬をいただき寄付させていただいた。子供たちに楽しんでほしい。

(3) 学校運営協議会自己評価について

鈴木教頭

この学校運営協議会の自らの取り組みについての自己評価をしていただきたい。提出締め切りは、12月16日(金)である。

・次回開催日時について

教頭から、第4回学校運営協議会は、令和5年2月10日(金)14:30から1階会議室で開催する旨の報告があった。